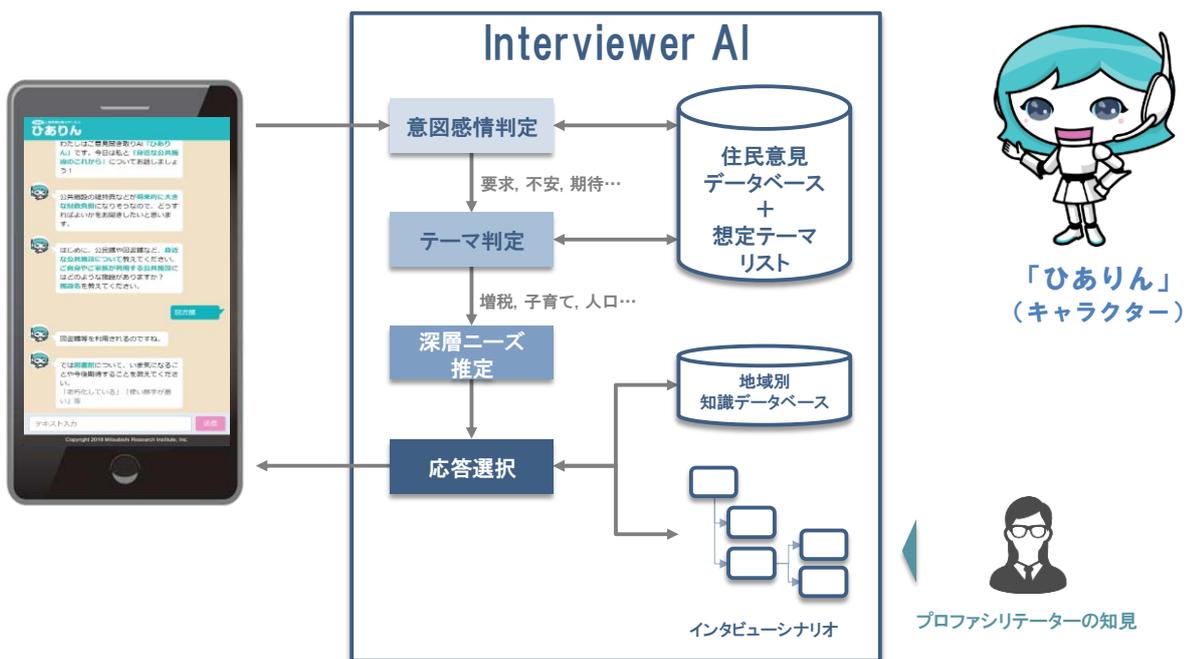


## 【参考資料】インタビューボットの概要

- AI の問いかけに応じて利用者からの意見を引き出し、問い返ししながら内容を特定していきます

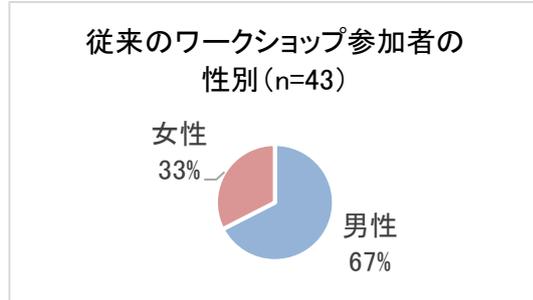
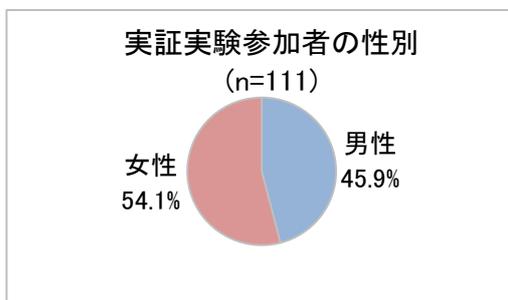
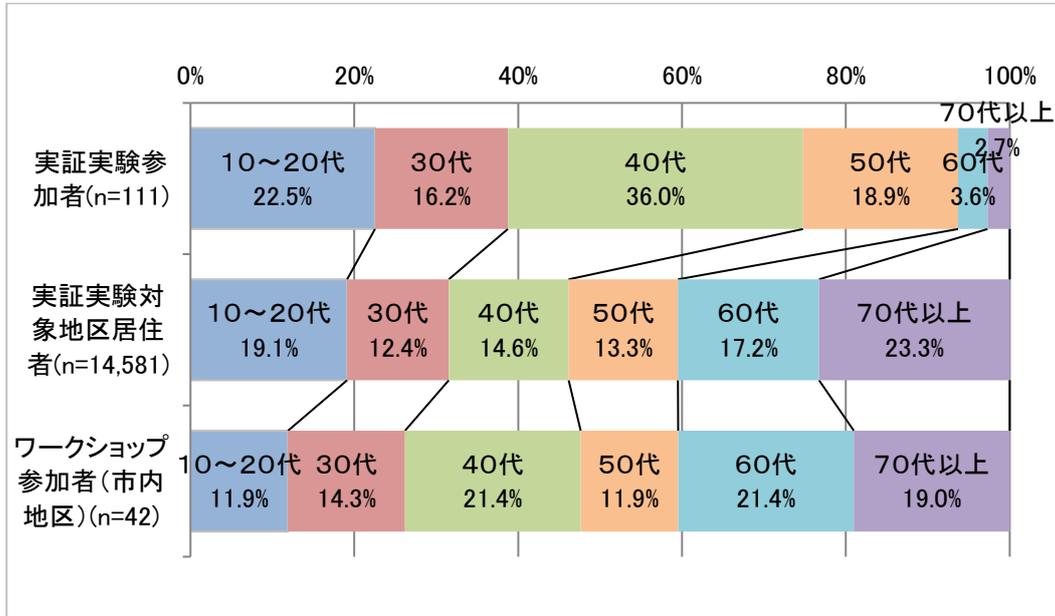


- インタビューボットは、利用者の自由な回答からテーマやニーズを探り出し、その内容に応じた応答文を返ししながらさらなる意見を伺います

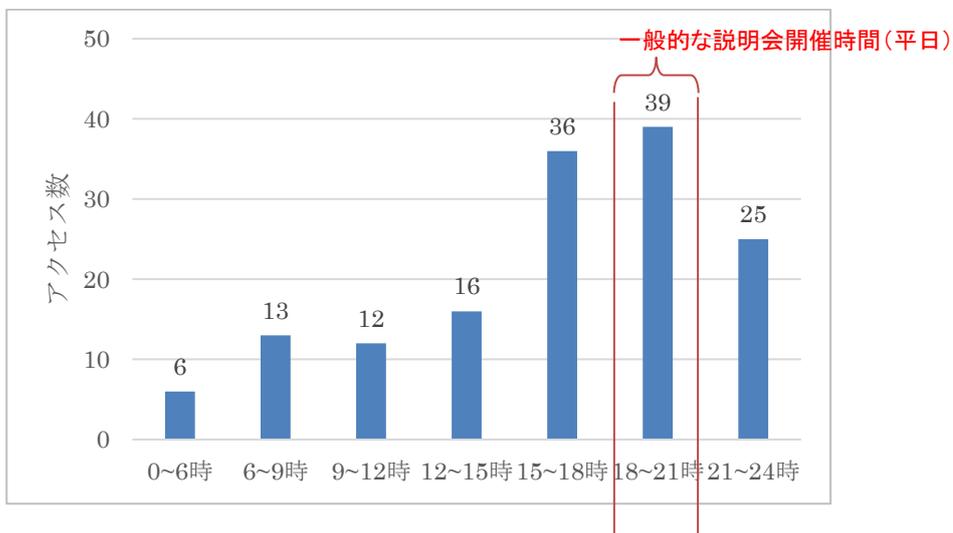


【参考資料】 実証実験結果概要

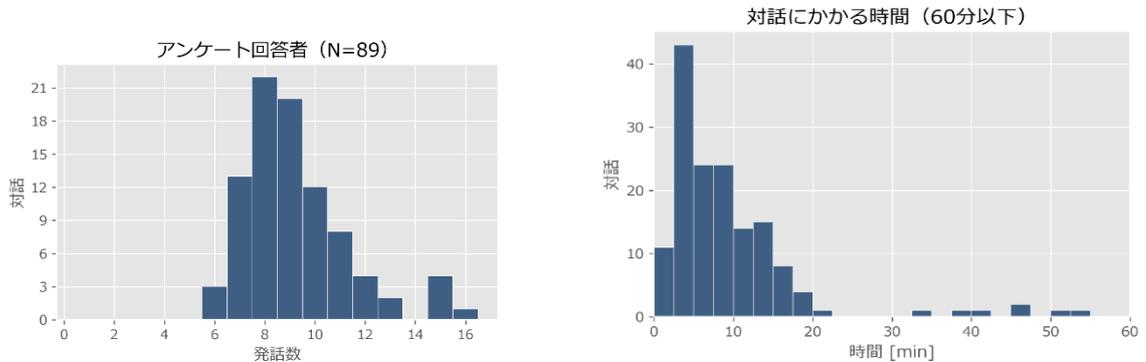
- ワークショップなどの従来手法では参加が少ない若者や中年層、女性の参加が多く得られました



- スマートフォンなどを通じて、幅広い時間帯から自由にご利用いただきました

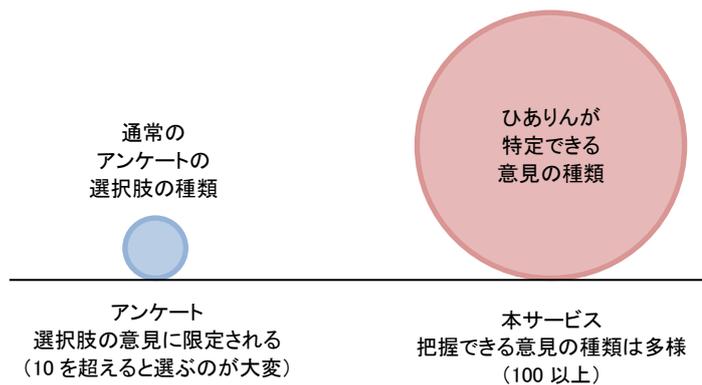


- AI から何度も問いかけることで、考えながら多くの意見を回答していただきました  
平均発話数: 9.4 回、対話にかかる時間: 7.53 分(中央値)

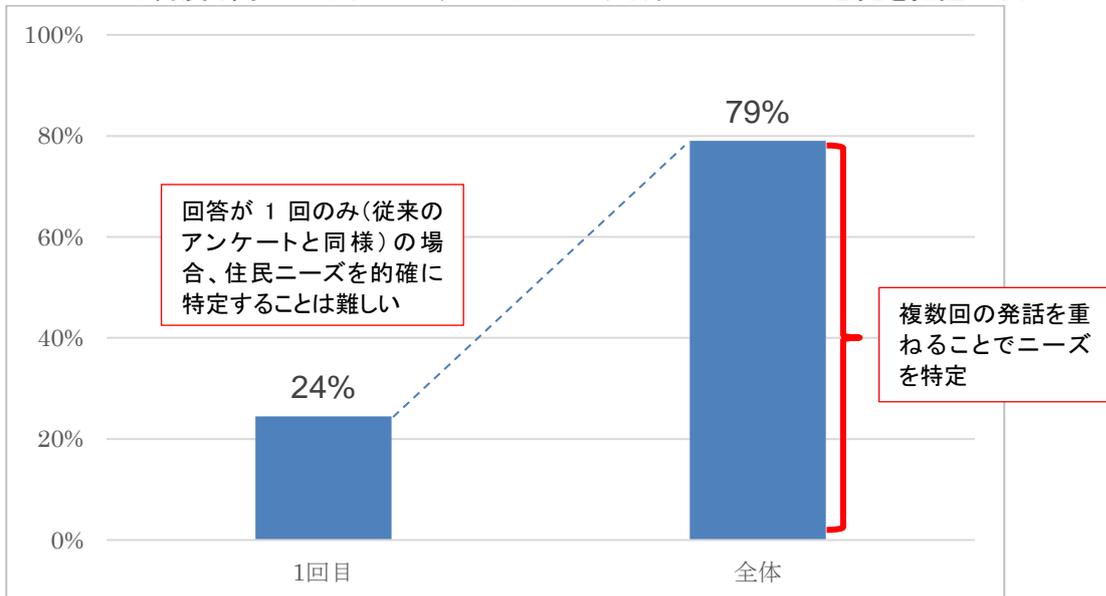


※ 「アンケート回答者: 実証実験で意見を述べていただき、その後のアンケートにも回答していただいた参加者の方」

- 自由回答を解析することで、選択肢の数に限定されることなく多様な意見を把握できました



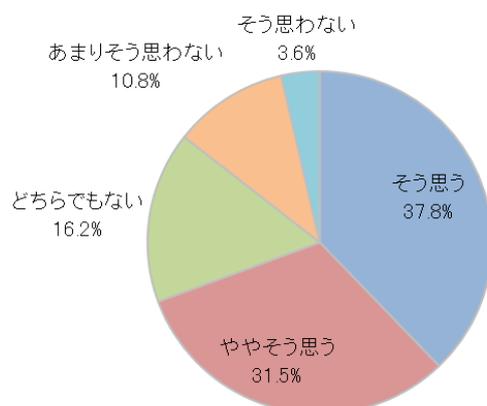
- AI から何度も問いかけることで、アンケートよりも深いレベルのご意見を把握できました



対話総数(N=143)に対するインタレスト特定率(①最短の発話での特定率、②複数回の発話を含む全体での特定率)  
※対話総数は実証参加したユーザの対話数 155 件のうち、質問開始時に離脱していない 143 件を対話総数としている

- 多くの参加者がアンケートと比較して意見を言いやすいと回答されました

Q: 本サービスをご利用になった印象をお聞きます。通常のアンケート等と比べて意見が言いやすかったと思いますか？



#### 【用語解説】 公共施設マネジメントでの合意形成とは

高度経済成長時代に建設された公共施設が更新時期を迎え、自治体財政を圧迫しつつあります。各自治体では、利用が少なく老朽化した公共施設の統廃合やリノベーションなどの対策を講じ、地域住民とともに将来にわたり持続可能な公共施設の運営を進めています。対策の立案では、施設利用者や住民との合意形成はとても重要です。これまでも用いられてきた説明会やアンケートの意見だけでは深いレベルのニーズを読み取ることができず、合意形成に十分に生かすことが難しかったため、昨今普及が著しいスマートフォンの活用や AI を用いた効果的なツールの開発が期待されています。